## 令和5年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号:8月26日(土)②

担当部局,担当課名:教育委員会小中学校課

**事業名** 幼児教育の質向上推進事業 **評価結果** 一部改善

### 事業レビューにおいて発言のあった主な意見

#### 【委員の意見】

- •モデル校での知見や実証結果を広める取組みがあるのか。
- ・アドバイザーや推進リーダーをどれくらい育成すれば充足するのかなど、数字を明らかにしてロードマップを作るべき。
- ・この事業により園での指導がどう変わったかなどを成果として示していくことが必要。

#### 【県民評価者の意見】

・幼児が、「幼児の終わりまでに育ってほしい姿」に近づいているかどうかの確認が必要。

県民評価者の評価シートによる評価					県民評価者総数	15	
評価区分 (考え方)		行政の関与 不要	役割分担 見直し (市町村との役割分担 見直し)	抜本的改善 (事業廃止、大幅な方 針変更)	一部改善 (実施方法、市町村と の連携方法等改善)	現行どおり ・拡充	
		0	2	0	7	6	
県民評価者	同じ評価評価結果と	【一部改善】 ・現在軌道に乗ってきている段階なので、まだ成果は出にくい部分もあるかとは思うが、今後は具体的な成果として出てくればよいと思う。 ・研修の評価方法が、現在参加者のアンケートの結果のみなので、評価についての手法、対象等の見直しが必要である。					
の主なコメント	上記以外	【役割分担見直し】 ・具体的な園の相談事や問題のイメージがわかない。身近な市町村に委ねたほうがよいのではないか。 【現行どおり・拡充】 ・継続することで理解が深まると思う。 ・発展途上の事業だと思うので、継続し、問題が出てきたら、その都度、改善していくのでよいと思う。					

【参考】委員による評価				委員総数	4
評価区分 <sup>(考え方)</sup>	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
	0	0	0	3	1

**事業名** 幼児教育の質向上推進事業 **評価結果** 一部改善

# 【県の対応】

	一部改善	事業内容見直し				
今後の 対応方針	○訪問研修の拡充 ・60施設訪問に向けて、推進リーダー60名を目安にロードマップ作成 ・成果を見える化するための継続訪問(2施設)とアンケート項目の工夫 ○段階的に市町村に幼小接続の取組を移行するための支援 ・モデル校区の取組発信(リーフレット作成・配布、研修会等での紹介)					
令和6年度 当初予算	R6当初予算 (要求額)	5,935(千円)	R5当初予算	5,935(千円)	増減額 なし	
での対応	増減理由			_		

当初予算編成プロセスの見える化

<u>当初予</u>	算編成.	<u>プロセスの見える(</u>	Ľ				
令和6年度当初予算	要求状況	要求額	5,935(千円) 前年度予算額 5,935(千円)				
		事業の目的	県全体の幼児教育の質の向上				
		事業内容	①訪問研修の拡充 訪問者を増員(2~3名)し、訪問園(60施設)への多角的な支援 継続訪問(2施設)とアンケート項目の工夫 新規リーダーの育成、現リーダーのフォローアップ 「園内研修充実のための研修」、「訪問研修からの学びを語る会」の充実 ②幼小接続推進の強化 市町村移行 「わくわく・きときと」接続ガイド 「安心子育てリーフレット」 幼小接続のための研修会 ③連携体制の充実 幼児教育推進連絡協議会(年2回)の実施 専門部会の実施				
		積算内訳	①2,921千円、②2,509千円、③505千円				
	予算編成過程に おける議論		レビューにおける意見を踏まえ、訪問研修の成果を見える化するためアンケート 項目の工夫や、市町村での幼少接続の取組み支援など、適切な見直しが行わ れている。				
	最終的 な予算 案	予算額	5,935千円				
		要求時点からの変更点	変更なし				